

3. 機器仕様

主要諸元

型 式	OMA-40	
破 碎 方 法	オーガー・スクリー式	
処 理 量	2.0 t/h ($\gamma = 0.25 \text{ t/m}^3$)	
ス ク リ ユ ー 	羽 根 径	長径 1225x 短径 600 mm
	長 さ	2200 mm
	回 転 数	8.3 min^{-1}
電 動 機	3 ϕ , 400V, 50Hz 4P, 30kW	
保 護 ・ 安 全	負荷検知機構 自動クリーンアウト機構	
主 要 部 材 質	ケーシング部:SS400 フライト、破碎刃:耐摩耗性特殊鋼	
塗 装	塗 料	エポキシ+ウレタン樹脂系 (計2回塗)
	塗 装 色	本体:7.5GY6/10
		内面:サビ止め
主 要 寸 法	L3,164 x W1,827 x H2,189	
質 量	6,200 kg	
付 属 品	制御操作盤、投入ホッパ	

機器動作概要

- ・ ゆるいテーパ角度を持つ独自構造のオーガー・スクリューにより処理対象物はゆっくりと搬送されます。搬送中に処理物はオーガー・スクリューとフレームケーシング内面との間隙で、ねじれ・せん断力を受け破碎、減容されます。
- ・ 負荷検知により解体機は自動的に正逆転動作を行ない、かみ込みや閉塞などの過負荷を防ぎます。
- ・ 高トルク・低速回転のオーガー・スクリューにより、装置自体の騒音・振動はきわめて少なくなっています。
- ・ シンプルかつコンパクトな構造で、設置および取り扱いが容易です。
- ・ 本機器は設備仕様に合致するように設計されていますが、運転上の安全のため機器の仕様範囲内で御使用ください。

モータリスト

	使用個所	構造	出力 (kW)	定格電流 (A, 50Hz)
OMA-40	解体機用電動機	全閉外扇 屋外形	30	54.6(400V)

4. 構造

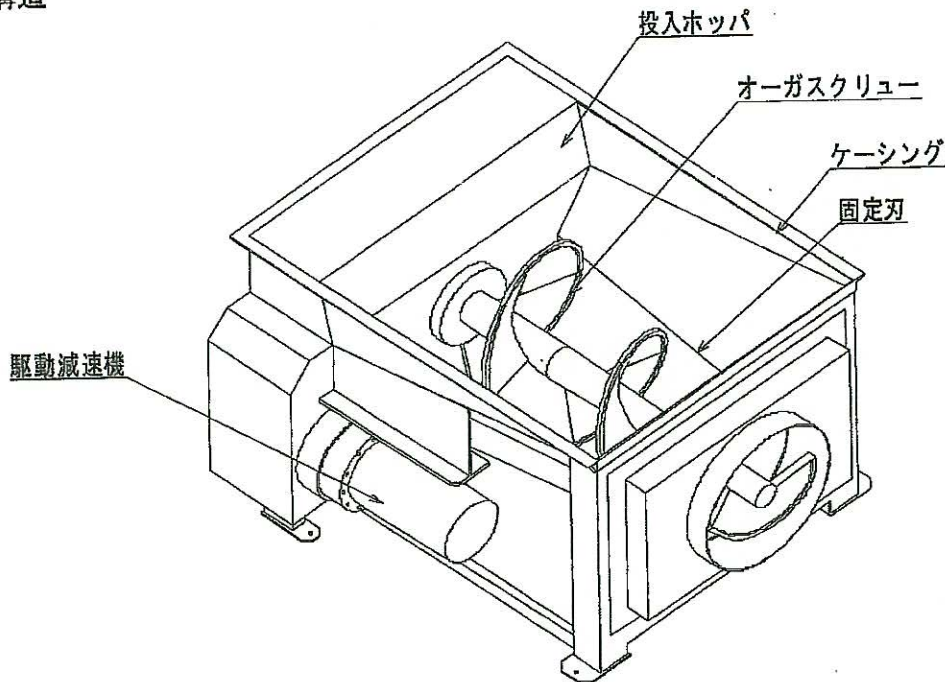


図1. 全体構造図

本機の構造は大きく分けて、フレーム・架台部・破碎ロータ部・駆動部・押し装置部・油圧ユニット・制御操作盤より構成されています。

4-1 フレーム・架台部

フレーム・架台部は鋼板で構成されており、溶接またはボルト・ナットにて強固に組立てられています。ケーシング部のヘリ部分が固定刃の役割をしており、この部分には耐摩耗性に優れた、特殊硬化部材の肉盛を行っております。また、フレームケース後面、側面部には点検用に、扉が備え付けられています。

4-2 オーガー・スクリュー部

回転する軸には特殊鋼製の独自形状のオーガフライト取り付けられています。またフライト及び破碎刃は特殊合金に調質処理を施し、耐摩耗性を向上させております。またケース下面には固定刃が取り付けられており、破碎刃と固定刃間でのせん断力及びオーガー・スクリューの推進力によってせん断及び粗破碎を行います。

4-3 駆動部

ロータは軸受、スプロケット、チェーンを介して駆動減速機に駆動されています。

4-4 制御操作盤

標準制御盤では、手動運転、自動運転それぞれが可能になっています。また外部接点として、詰まり警報・故障警報等を備えています。